

# 第35回全国高等学校選抜ローイング大会/JOC ジュニアオリンピックカップ大会

## 実施要項

- 主催** (公社) 日本ローイング協会 浜松市 中日新聞社  
全国高等学校選抜ローイング大会実行委員会
- 共催** (公財) 全国高等学校体育連盟
- 主管** 全国高等学校体育連盟ボート専門部 中部ボート連盟 静岡県ボート協会
- 後援** 総務省 スポーツ庁 (公財) 日本オリンピック委員会  
静岡県 静岡県教育委員会 (公財) 静岡県スポーツ協会 NHK静岡放送局  
(公財) 浜松市スポーツ協会

### 1 期 日

- (1) 公式練習 令和6年3月21日(木)
- (2) 開会式 令和6年3月21日(木) 午後5時
- (3) 代表者会議 令和6年3月21日(木) 午後5時30分
- (4) 競 技 令和6年3月22日(金)～24日(日)
- (5) 表 彰 各種目の決勝レース終了後に順次、表彰を行う。  
なお、閉会式は行わない。

### 2 会 場

- (1) 開 会 式 浜松市天竜壬生ホール 浜松市天竜区二俣町二俣 20-2
- (2) 競 技 浜松市天竜ボート場 浜松市天竜区月 969-1
- (3) 表 彰 浜松市天竜林業体育館 浜松市天竜区月 957-1

### 3 種 目

- |     |            |        |         |
|-----|------------|--------|---------|
| 男 子 | 舵手つきクォドルプル | ダブルスカル | シングルスカル |
| 女 子 | 舵手つきクォドルプル | ダブルスカル | シングルスカル |
- (距離は全種目とも 2,000m)

※コースコンディションにより 1,000mとする場合があります。

### 4 競技規定

(公社) 日本ローイング協会競漕規則による。

### 5 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示した者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高等学校体育連盟(以下「都道府県高体連」という)会長に事前に届け出ること。
- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

ただし、各都道府県における規程があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。

## 6 参加資格

- (1) 各都道府県ローイング（ボート）協会所属のボート団体員で、当該協会に対し令和5年度の団体登録・選手登録完了の者
- (2) 平成17年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法第1条に規定する高等学校の1・2年生に在籍する生徒であり、当該学校長が承認した者（ただし、同一学年の参加は、1回限りとする。）
- (3) その他 全国高等学校総合体育大会参加資格に準ずる。

## 7 参加制限

地区別選考により選出された者で、下記表のとおりとする。

種目 地区	男子 舵手つき クォドルプル		女子 舵手つき クォドルプル		男子 ダブルスカル			女子 ダブルスカル			男子 シングルスカル		女子 シングルスカル	
	固定枠		固定枠		固定枠	IH 結果枠		固定枠	IH 結果枠		固定枠	IH 結果枠	固定枠	IH 結果枠
北海道	1		1		1			1			1		1	
東北	3		3		3			3			3		3	
関東	3		3		3			3			3		3	1
北信越	2		2		2	1		2			2		2	
東海	2	1	2	1	2		1	2	1		2	1	2	1
近畿	3		3		3			3			3	1	3	
中国	3		3		3			3			3		3	
四国	2		2		2			2	1		2		2	
九州	3		3		3			3			3		3	
地元枠	1		1											
合計	24		24		24			24			24		24	

- (1) 同一種目に同一校から複数のクルーが参加することはできない。
- (2) 男子種目については男子の舵手、女子種目については女子の舵手に限る。
- (3) 外国人留学生の参加については、男女とも1校1名までとする。
- (4) 男女舵手つきクォドルプルの部に「地元出場枠」を設ける。
- (5) インターハイ結果枠は、令和5年度の開催結果にもとづき各ブロックに付与する。

## 8 登録人数

舵手つきクォドルプル	監督 1 名	選手 5 名	補欠 2 名以内
ダブルスカル	監督 1 名	選手 2 名	補欠 1 名以内
シングルスカル	監督 1 名	選手 1 名	

## 9 参加申込

- (1) 申込方法

- ア 緊急連絡先「携帯メールアドレス」の登録を必ず行ってください。（別紙1参照）  
イ 参加申込は日本ローイング協会の競漕エントリーシステムを使って申込してください。

日本ローイング協会のHPから、または <http://entry.jara.or.jp> に直接アクセスし、必要事項を入力してください。

- ウ システムから参加申込書をプリントアウトし、押印したものを2部作成して、次の2カ所それぞれに提出してください。

■参加申込書提出先（**令和6年1月12日（金）**消印有効・提出期限厳守）

- |  |
|--|
| (A) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2<br>ジャパンスポーツオリンピックスクエア606<br>(公社)日本ローイング協会 TEL/03-5843-0461 FAX/03-5843-0462        |
| (B) 〒431-3392 浜松市天竜区二俣町二俣481<br>全国高等学校選抜ローイング大会実行委員会事務局<br>(浜松市天竜区まちづくり推進課内) TEL/053-922-0072 FAX/053-922-0093 |

(2) 参加料

種目	参加料
舵手つきクォドルプル	45,000円
ダブルスカル	25,000円
シングルスカル	4,500円

(3) 負担料（艇整備費負担料）

種目	負担料
舵手つきクォドルプル	9,000円
ダブルスカル	4,000円
シングルスカル	2,000円

※参加料及び負担料は、**令和6年1月16日（火）**までに下記あてにお振り込みください。

※原則、入金後の返金はいたしません。ただし、大会中止とした場合は、参加料・負担料の全額又は必要経費等を差し引いた額を返金します。

※**前回大会と口座情報が異なりますので、ご注意ください。**

口座名	浜松磐田信用金庫	二俣支店	普通預金	口座番号	5082901
名義人	全国選抜ローイング	参加料	代表	もりた おさむ 森田 修	

10 使用艇

(公社)日本ローイング協会規格艇登録規定に定める艇で配艇とする。

11 抽選会

組合せ抽選は、別に定める抽選会要領に基づき、**令和6年1月19日（金）**に実行委員会で公正に行います。

## 12 宿泊及び弁当

原則、本大会に係る宿泊は配宿とし、下記まで申込すること。

申し込み先 遠州鉄道株式会社 TEL (053) 457-6470 FAX (053) 457-6477

※遠州鉄道(株)への**宿泊申込締切は12月15日(金)まで**にお願いします(提出期限厳守)。

宿泊・弁当料金等は別添の書類を参照してください。

※「宿泊申込書」の「2 宿舎と大会会場との選手・監督の移動について」を必ず記入してください。

※本大会の宿泊は、原則、配宿とします。ただし、宿泊先が手配済である場合は、旅館業法に基づく営業許可を受けて営業している施設(旅館・ホテル等)であることを確認し利用してください。

## 13 代表者会議

日時 令和6年3月21日(木) 午後5時30分

会場 浜松市天竜壬生ホール(開会式終了後に開催)

※監督及びクルーの代表者1名は必ず出席してください。

※欠席の場合は「棄権」とみなすことがあります。

## 14 表彰

浜松市天竜林業体育館において、各種目の決勝レース終了後に順次、表彰を行いますので、入賞者は速やかに集合してください。各種目、優勝クルーに優勝杯(持ち回り)、文部科学大臣賞の賞状及びチャンピオンTシャツ、3位までにメダル、8位までに賞状を授与します。

## 15 全国高体連ボート専門部諸会議

執行部役員会議	日時	令和6年3月21日(木) 午後1時～
	会場	浜松市天竜ボート場 月艇庫3階応接室
常任委員会	日時	令和6年3月21日(木) 午後2時～
	会場	浜松市天竜ボート場 月艇庫3階会議室

※参加できない役員の方は、必ず代理の方の出席をお願いします。

## 16 連絡事項

### (1) オールの送り先

〒431-3763 浜松市天竜区月 969-1「浜松市天竜ボート場月艇庫」あて

#### ■問い合わせ

全国高等学校選抜ローイング大会実行委員会事務局

(浜松市天竜区まちづくり推進課内) TEL/053-922-0072

※宅配などによる方法で送付する場合は、日時指定にてお送りください。

※下記の日時以外には、受付いたしません。

受付期間 令和6年3月8日(金)～18日(月)

受付時間 午前9時～12時、午後1時～5時

(2) 競技中の疾病・傷害等の応急処置は、主催者側で行いますが、その後の責任は負いません。

- (3) 参加者は、健康保険証を持参してください。
- (4) 選手の交代は、登録された補欠選手の範囲内で行うこととします。
- (5) 同一校から男女それぞれ舵手つきクォドルプルとダブルスカルに出漕する場合については、同一選手を両種目の補欠として登録すること及び一方の種目の正選手1名をもう一方の種目の補欠として登録することができるものとします。ただし、当該選手がどちらか一方の種目でレースに出漕したときは、もう一方の種目で選手資格を失い、それに伴う新たな選手登録も認めません。
- (6) 出漕に際しては、乗員全員が統一したユニフォームを着用し、靴下も含めて同じ服装としてください。併せて、ユニフォームに、統一した形式で、都道府県名・学校名を明記してください。本項に違反した場合は、当該レースから除外されることもあります。
- (7) L板取り付け用ボルト・ナットは各自持参してください。
- (8) 舵手つきクォドルプルの舵手の体重は、ユニフォームを含め男子 55kg 以上、女子 50kg 以上とします。  
＜これに満たない者は、最大限 15kg のデッドウェイトを持たなければならないが、この場合のデッドウェイトは主催者側が用意する。＞
- (9) 本大会においては、より安全な運営を行うために舵手つきクォドルプルの舵手についてはライフジャケット（但しウエストポーチ型は認めません）を必ず持参し、着用するものとします。なお、漕手については、監督・コーチの判断により着用することとします。
- (10) 選手の水泳の能力について  
参加する選手は以下の基本的な水泳の能力を持つ者とします。  
ア 50mを泳げること。  
イ 水中でどこにもつかまらずに3分以上、首から上を水の上に維持できること。  
＜この能力がない者は、レース出漕時に救命具を携行するか、ライフジャケットを着用しなければならない。これについては参加校監督が責任を負うものとする。＞
- (11) 大会期間中は、安全面から公式練習以外の水域内乗艇練習を禁止します。
- (12) 本大会においてのリギング補助員（参加申込書に記載した監督及び選手（補欠を含む）以外のすべての者をいう）は、出場校1校につき2名までとします。補助員は、事前に申請が必要です（申請方法は別途通知します）。なお、開会式の受付において、ADカード（確認証）をお渡ししますので、渡されたADカードを必ず着用してください。
- (13) 個人情報の取り扱いについて  
主催者は個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律および関連法令などを厳守し、個人情報保護法に基づき個人情報を取り扱います。
- (14) 感染症対策として基本的な対応（手洗い・手指消毒等）をお願いします。

### 安全管理の強化について

安全管理の強化を図るため、「安全監視委員会」を設置し、常時、コース等の状況把握に努め、迅速な対応を行います。また、万が一落水等発生した場合は、PWC並びに救護艇による救護を行った後、救護所において処置を行うとともに、低体温対策として「湖畔の家」の浴場を使用することとしておりますので、ご承知おきください。  
※シーズン最初のレースです。特に公式練習時には、より安全を期してダブルスカル、シングルスカルの漕手もライフジャケットの着用をお願いします。

## 緊急連絡通知について

大会当日は、大会に関する緊急連絡をメールマガジンにて一斉配信しています。

つきましては、監督・責任者の方が大会に関して緊急連絡を受信したい携帯メールアドレスを下記手順にて登録いただきたくお願いします。

**大会当日にも受信できる携帯メールアドレスを登録してください。**なお、従来通り大会会場の本部前にも掲示を行いますが、宿泊先への FAX 連絡はいたしませんので、ご承知おきください。

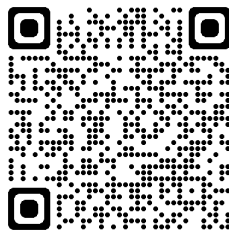
### [方法①] パソコンを使って登録する場合 **【推奨】**

[http://rowing-szo.com/35th\\_senbatsu\\_info.htm](http://rowing-szo.com/35th_senbatsu_info.htm)

(文字間に「\_」(アンダーバー)があります)

上記 URL からメール受信を希望するメールアドレス(携帯アドレス)を登録してください。

### [方法②] 携帯電話から QR コードで登録する場合



上記 QR コードを携帯電話等で読み取り、受信を希望するメールアドレスを登録してください。

登録確認 **毎月 1 回 (各月 1 日) にテスト配信し、状況を確認します。**

登録された方でテストメールが配信されてこない場合は次のアドレスへ御一報ください。

[kouhou@rowing-szo.com](mailto:kouhou@rowing-szo.com)

静岡県ボート協会 担当/鈴木 政晴